



2017年3月5日

「実物大ユニコーンガンダム立像」 新プロジェクト始動！

株式会社バンダイナムコホールディングス(代表取締役社長:田口三昭、本社:東京都港区)、株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)、株式会社サンライズ(代表取締役社長:宮河恭夫、本社:東京都杉並区)、株式会社創通(代表取締役社長:青木建彦、本社:東京都港区)の4社は、ダイバーシティ東京 プラザ フェスティバル広場に設置しておりました「実物大ガンダム立像(RG1/1 RX78-2ガンダム Ver.GFT立像)※」について、プロジェクトが満了し、このたび新プロジェクトの始動を決定いたしました。

新プロジェクトとして、新たに「実物大ユニコーンガンダム立像」の展示を2017年秋より、ダイバーシティ東京 プラザ フェスティバル広場にて開始いたします。「リアル」をコンセプトに、迫力あるガンダムを身近に「体感」できるエンターテインメントとして、多くの皆様に新たな感動をお届けすると共に、『TOKYOガンダムプロジェクト 2017』の一環として臨海副都心エリアの活性化に貢献していく予定です。

また、常設のエンターテインメント施設「ガンダムフロント東京」(同ダイバーシティ東京 プラザ7F)閉館後、2017年夏より、株式会社バンダイによる新たな施設「THE GUNDAM BASE TOKYO(ガンダムベース東京)」のオープンも決定いたしました。ガンダムファンに向けた情報発信の拠点として、国内最大規模の「ガンプラ」総合施設を運営していきます。

■実物大ユニコーンガンダム立像

2010年から映像展開を行った『機動戦士ガンダム^{ユニコーン}U C』
主役モビルスーツ:ユニコーンガンダムの立像



※この画像はイメージです

©創通・サンライズ

※「RG1/1 RX-78-2 ガンダム Ver.GFT」は、来るガンダム 40周年に向けた「ガンダム GLOBAL CHALLENGE」での企画検証・参考用とし、今後展示の予定はございません。

■機動戦士ガンダムUC^{ユニコーン}

『機動戦士ガンダムUC^{ユニコーン}』は、『機動戦士ガンダム』から続く“宇宙世紀”を舞台とした物語の新章として、作家・福井晴敏による同名小説を2010年から株式会社サンライズが映像化したアニメーション作品です。

『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』の3年後を舞台に、主人公バナージ・リンクスが純白のモビルスーツ、「ユニコーンガンダム」と出会い、地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」との戦乱の中を生き抜く姿を描きます。

重厚なストーリーと魅力的なキャラクター、カトキハジメ氏によるメカニックデザインは広くガンダムファンに受け入れられ、小説累計300万部、Blu-ray&DVD累計190万枚、総有料配信数100万回を超える大ヒット作品となりました。

公式HP：<http://www.gundam-unicorn.net/>

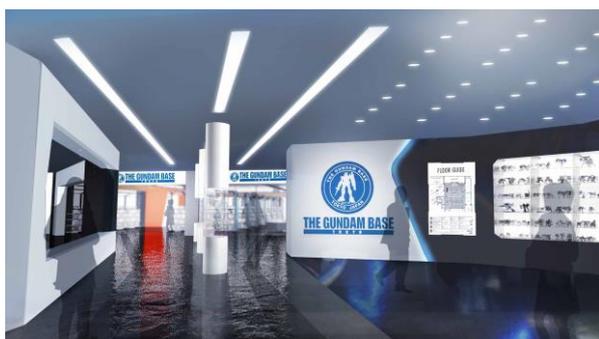


©創通・サンライズ

■THE GUNDAM BASE TOKYO

「THE GUNDAM BASE TOKYO(ガンダムベース東京)」は、国内初の「ガンプラ」(「ガンダムシリーズ」のプラモデル)を主体とした総合施設です。1980年に発売した最初の「ガンプラ」から最新の「ガンプラ」まで約2,000種類をそろえ、全世界・全世代のガンプラファンに向けて、「つくろうガンプラ！」をテーマとした「ガンプラ」のさまざまな情報や魅力を本施設から世界に発信していきます。

- ・施設名称: THE GUNDAM BASE TOKYO (ガンダムベース東京)
- ・オープン時期: 2017年夏予定
- ・住所: 東京都江東区青海 1-1-10 ダイバーシティ東京 プラザ 7F
- ・営業時間: 10時～21時予定
- ・施設面積: 約600坪
- ・施設運営: 株式会社バンダイ
- ・オフィシャルHP: <http://www.gundam-base.net>
- ・入場料: 無料



※この画像はイメージです。 ©創通・サンライズ

※「STRICT-G」は「THE GUNDAM BASE TOKYO」の開業に合わせリニューアルオープンいたします。こちらもご期待ください。

※本プレスリリースの情報は2017年3月5日時点のものであり、予告なく変更される場合があります。